

えほん はくぶつかん 絵本でのりもの博物館

平成30年度 文化庁 地域の美術館・歴史博物館を中核としたクラスター形成事業・児童書展示

地域の美術館・歴史博物館を中核としたクラスター形成事業とは、千葉県内の博物館・図書館・公民館が連携してひとつの事業を行い、情報を共有化し、地域文化を発信することを目的としたものです。今回は「交通」をテーマに連携を行っています。

子どもの本の分野では、絵本からのりものに親んでもらえるよう、千葉県にもあるのりものがテーマの絵本を集めました。実際に千葉県を走っている電車をモデルにした絵本もあります。

0歳から小学生まで、幅広い年齢の子ども向けに絵本を選んでいきます。《 》内の年齢は読み聞かせをしてあげる場合の目安です。

ぜひ子どもたちと一緒にのりものと絵本を楽しんでください。 千葉県立中央図書館 児童資料室作成



でんしゃ・れっしゃ・きかんしゃ

| 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------|------|
| がたんごとんがたんごとん | 安西水丸 さく | 福音館書店 | 1987 |
| 「がたんごとんがたんごとん」と汽車がやってきて、みんなをのせていきます。汽車の音のくりかえしを聞きながら、赤ちゃんの頃から楽しめるのりものの絵本です。《0歳から》 | | | |
| でんしゃ | バイロン・バートン さく・え こじまもる やく | 金の星社 | 1992 |
| 線路を電車が走っていきます。電車の中にはお客さんが乗っています。とっきゅうでんしゃ、かもつれっしゃ、じょうききかんしゃと、いろいろな電車が走ります。《1歳くらいから》 | | | |
| しゅっぱつしんこう！ | 山本忠敬 さく | 福音館書店 | 1984 |
| おかあさんとみよちゃんは、とっきゅうれっしゃでおじいちゃんの住む山のまちへ出発しました。電車を乗り継ぎ、「しゅっぱつしんこう！」のかけ声とともに山へ山へと向かいます。《1歳くらいから》 | | | |
| れっしゃがとおります 「かがくのとも」2017年8月号 | 岡本雄司 さく | 福音館書店 | 2017 |
| 【千葉県ののりもの】小湊鐵道をモデルにした絵本です。五井駅を出た列車は、いくつもの駅を通過して終点に向かいます。《3歳くらいから》 | | | |
| 出発進行!里山トロッコ列車 小湊鐵道沿線の旅 | かこさとし 作・絵 | 偕成社 | 2016 |
| 【千葉県ののりもの】小湊鐵道を走るトロッコ列車と、沿線の土地を案内してくれる絵本です。《6歳くらいから》 | | | |
| でんしゃがきた | 竹下文子 作 鈴木まもる 絵 | 偕成社 | 2013 |
| 【千葉県ののりもの】実際の電車をモデルにして描かれた絵本です。小湊鐵道とJR総武線各駅停車の車両が出てきます。見つけられるかな? 《5歳くらいから》 | | | |
| ねこでんしゃ | 山口マオ 作 | 交通新聞社 | 2018 |
| 千葉県在住の作家・山口マオさんの絵本です。ねこでんしゃは、ねこ専用のでんしゃです。トンネルを抜けて、海辺の線路を通過してうみねこ駅に到着! ちょっとさかなつりを試みよう。《3歳くらいから》 | | | |

| | | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|-----------|------|
| ガッタンゴットン | スズキコージ | 平凡社 | 2006 |
| トナカイのトロッコ列車がガッタンゴットンガッタンゴットンゴゴゴゴゴゴ…と走っていきます。言葉は擬音語と駅に到着したアナウンスだけの絵本です。《3歳くらいから》 | | | |
| でんしゃでいこうでんしゃでかえろう | 間瀬なおかた 作・絵 | ひさかたチャイルド | 2002 |
| 雪の降る山の駅から、菜の花の咲く海の駅まで、でんしゃでいこう。海の駅に着いたら、また山の駅まででんしゃでかえろう。表からも裏からも読める絵本です。《4歳くらいから》 | | | |
| でんしゃはうたう | 三宮麻由子 ぶん みねおみつ え | 福音館書店 | 2009 |
| 電車の先頭車両に乗って、運転席の後ろから前を見ると、まるで運転しているみたいです。電車が走る音を聞きながら、運転手気分ですらと向かいます。《3歳くらいから》 | | | |
| ちかてつのぎんちゃん | 鎌田歩 さく | 小学館 | 2016 |
| 銀座線をモデルにしたぎんちゃん。浅草から渋谷へと走ります。千葉県では東葉高速鉄道と都営新宿線が一部地下鉄になっています。《4歳くらいから》 | | | |
| とっきゅうでんしゃあつまれ | 山本忠敬さく | 福音館書店 | 2016 |
| 1987年当時の特急電車をモデルにして描かれた絵本です。千葉県を走っていた特急も出てきます。探してみてくださいね！《3歳くらいから》 | | | |
| きかんしゃやえもん 改版 | 阿川弘之 文 岡部冬彦 絵 | 岩波書店 | 2001 |
| 石炭で走る機関車も、最近はあまり見かけません。長年走り続けていたやえもんきかんしゃも、年をとってくたびれてしまい、走れなくなりました。でも、取り壊し寸前のやえもんを助けてくれる人が現れます。《4歳くらいから》 | | | |
| ながいながいかもつれっしゃ でんしゃのひみつ | 溝口イタル・え | 交通新聞社 | 2017 |
| お客さんが乗らない電車があります。貨物列車です。電気機関車がコンテナを引っ張っていきます。このお話では、貨物列車は九州から東京へと走っていきます。実は、千葉県にも貨物専用の京葉臨海鉄道臨海本線があります。《4歳くらいから》 | | | |
| いちばんでんしゃのうんてんし | たけむらせんじ ぶん おおともやすお え | 福音館書店 | 2013 |
| 一番電車を運転する人はどんな仕事をしているのかな？中央線の運転士・なかむらさんは、東京駅から高尾駅まで一番電車を走らせませす。途中で中村さんの運転する電車と成田エクスプレスがすれ違います。さて、どこですれ違うのか見つけて下さいね。《4歳くらいから》 | | | |
| いちばんでんしゃのしゃしょうさん | たけむらせんじ ぶん おおともやすお え | 福音館書店 | 2011 |
| 一番電車の車掌さんはどんなお仕事をしているのでしょうか？中央線の車掌・やまなかさんは三鷹から東京まで乗車します。車掌さんのお仕事がよくわかります。《5歳くらいから》 | | | |
| まよなかのせんろ | 鎌田歩 著 | アリス館 | 2016 |
| 最終列車が車庫に入った後、線路を直す電車が動き出します。「マルチプルタイタンパー」という不思議な名前の電車が線路のゆがみを直してくれるのです。《5歳くらいから》 | | | |

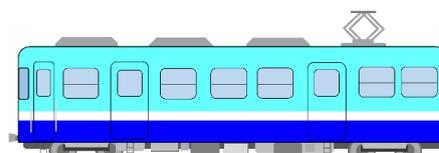
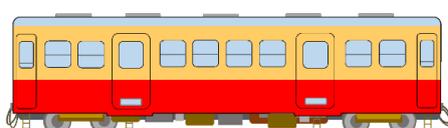
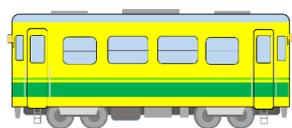


じどうしゃ・バス

| 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 |
|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-------|------|
| ぶーぶーぶー | こかぜさち 文 わきさかかつじ 絵 | 福音館書店 | 2007 |
| いろいろな色のじどうしゃが「ぶーぶーぶー」「ぶーぶーぶー」と走って行きます。言葉のくりかえしを楽しむ絵本です。《0歳から》 | | | |
| ピン・ポン・バス | 竹下文子 作 鈴木まもる 絵 | 偕成社 | 1996 |
| 降りるときには「ピンポン」とボタンを押して、運転手さんに知らせます。ピンポンバスは、お客さんが乗ったり降りたりしながら、駅前から山の終点へと向かいます。《3歳くらいから》 | | | |
| 路線バスしゅっぱつ! | 鎌田歩 作 | 福音館書店 | 2016 |
| つばさくんたち4人は路線バスに乗って公園に出かけます。路線図を見て、どうやって行くか、計画を立てるところから始まります。路線バスの仕組みがわかる絵本です。《5歳くらいから》 | | | |

ひこうき

| 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 |
|------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------|------|
| ひこうき | パイロン・バートン さく・え こじまもる やく | 金の星社 | 1992 |
| そらをひこうきが飛んでいきます。ジェット機、水上飛行機、プロペラ機…たくさんの飛行機を眺めて楽しむはじめてののりもの絵本です。《1歳くらいから》 | | | |
| うさこちゃんひこうきにのる 改版 | ディック・ブルーナ ぶん・え いしいももこ やく | 福音館書店 | 2010 |
| うさこちゃんは、飛行士のおじさんが操縦する飛行機に乗って空の旅に出かけます。《2歳くらいから》 | | | |
| とべ!ちいさいプロペラき | 小風さち 作 山本忠敬 絵 | 福音館書店 | 2000 |
| ちいさいプロペラきは飛び立つ日を待っていました。ある日、大きなジェット機がやってきました、小さなプロペラきは自分の小ささがいやになってしまいます。《3歳くらいから》 | | | |
| くうこうではたらくるま | こもりまこと さく | 教育画劇 | 2013 |
| 飛行機が無事に飛ぶために、いろんな自動車がサポートしています。飛行場で活躍する自動車を紹介します。《4,5歳くらいから》 | | | |





| 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-------|------|
| ふね | バイロン・バートン さく・え こじまもる やく | 金の星社 | 1992 |
| ボートやヨット、フェリーなど、たくさんの船が出てきます。《1歳くらいから》 | | | |
| ふねがきた！ | 笠野裕一 さく | 福音館書店 | 2010 |
| 汽笛とともにフェリーがやってきました。人と荷物で港は大にぎわいです。《3歳くらいから》 | | | |
| フェリーターミナルのいちにち | 石橋真樹子 さく | 福音館書店 | 2012 |
| 苫小牧のフェリーターミナルをモデルに、船や人が出入りする様子を描いています。千葉県では、富津市の金谷港から久里浜へと往復する東京湾フェリーに乗ることができます。《4歳くらいから》 | | | |

モノレール・ロープウェー・いろいろなのりもの

| 書名 | 著者 | 出版者 | 出版年 |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------|-------|------|
| モノレールのたび | みねおみつ さく | 福音館書店 | 2017 |
| 千葉都市モノレールと同じサフージュ式モノレールの湘南モノレールがモデルの絵本です。懸垂型のモノレールがまちからまちへお客を運びます。《4歳くらいから》 | | | |
| のっていこう | 木内達朗 さく | 福音館書店 | 2015 |
| お父さんと3つののりものに乗ってお出かけです。バス、電車、最後はロープウェー。千葉県では鋸山にロープウェーがあります。《3歳くらいから》 | | | |
| のりものいっぱい | 柳原良平 作・絵 | こぐま社 | 2003 |
| 自動車、タクシー、バス、パトカー。身近な車から緊急車両、電車や船などたくさんののりものが出てきます。《1, 2歳から》 | | | |
| なんでもあらう | 鎌田歩 作 | 福音館書店 | 2014 |
| 自転車も車も道路も、電車も駅も飛行機もどこもかしこも洗っているのです。電車や飛行機はどうやって洗っているのでしょうか？《5歳くらいから》 | | | |
| はこぶ | 鎌田歩 作 | 教育画劇 | 2014 |
| 人やものをはこぶために、のりものなどの道具や、道路や線路といった道ができました。そのうち、人間は道のないところへも届ける方法をつくりだしました。《5歳くらいから》 | | | |